

# 第8回 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬シンポジウム

日時: 2019年3月6日(水) 13:00~17:05

場所: 岐阜薬大 8F 連合創薬演習室

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~kamatari/gnmr/>

開会の辞 (13:00~13:05) – 田中香お里 (岐阜大学・科学研究基盤センター)

第1部 (13:05~13:35) – 座長: 光井太一 (アピ株式会社)

・ 鎌足雄司 (岐阜大学・科学研究基盤センター) – 分散型構造生物学研究拠点の必要性と維持

・ 菅原涼太 (岐阜大学・工学部) – RASスーパーファミリーGTPase “RhoF”の分子スイッチ機構

招待講演1 (13:35~13:55) – 座長: 本田諒 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科)

・ 宮ノ入洋平 (大阪大学・蛋白質研究所) – ベン毛モーター蛋白質の動態構造解析

第2部 (14:10~15:05) – 座長: 上野義仁 (岐阜大学・応用生物科学部)

・ 尾曲克己 (名古屋市立大学・医学研究科) – 1つの蛋白質が多種類の蛋白質を認識するメカニズムの解明と新規結合ペプチドの設計

・ 島田敦広 (岐阜大学・応用生物科学部) – X線自由電子レーザーを用いた呼吸鎖末端酸化酵素の中間体構造解析

・ 横川隆志 (岐阜大学・工学部) – アーキアで見出される修飾ヌクレオシドarchaeosineの生合成経路の解明

招待講演2 (15:05~15:35) – 座長: 小田俊郎 (東海学院大学・健康福祉学部)

・ 成田哲博 (名古屋大学・構造生物学研究センター) – アクチン線維および関連タンパク質のクライオ電子顕微鏡法による高分解能構造解析

第3部 (15:50~16:30) – 座長: 安藤弘宗 (岐阜大学・生命の鎖統合研究センター)

・ 木塚康彦 (岐阜大学・生命の鎖統合研究センター) – がん・アルツハイマー病に関する糖転移酵素の構造と機能

・ 桑田一夫 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) – 論理的創薬のプリオン病への応用

招待講演3 (16:30~17:00) – 丹羽雅之 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科)

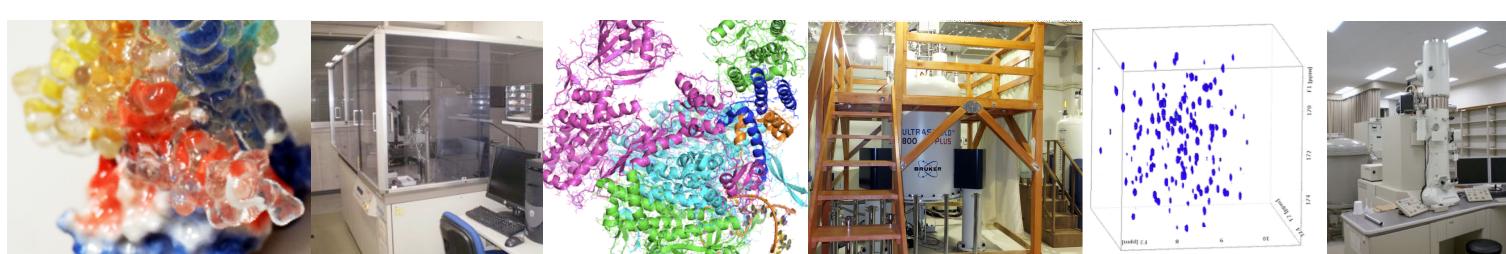
・ 前仲勝実 (北海道大学・薬学研究院) – 北大創薬センターの医薬品開発に向けた取り組み

閉会の辞 (17:00~17:05) – 丹羽雅之 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科)

\*企業の展示もありますので是非ご覧下さい。

800 MHz NMR見学会 (17:30~)

懇親会 (18:30~)



主催: 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会

後援: 岐阜大学・科学研究基盤センター、連合創薬医療情報研究科

連絡先: 鎌足雄司 (岐阜大学・科学研究基盤センター)

Tel: 058-293-3900, E-mail: [kamatari@gifu-u.ac.jp](mailto:kamatari@gifu-u.ac.jp)

参加費・事前登録: 不要 (懇親会は有料)